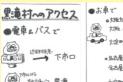
★地域お己し協力隊四旦マ☆

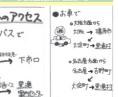


黒滝村の隊員つぶやき◇









●茶が特産品の山添村は奈良市・伊賀市・名張市に面し、大阪まで約 60分、名古屋まで約90分、市街地への近さが魅力です。長さ約 650 mにわたり大小の岩々が立ち並ぶ奇景・鍋倉渓は天狗がケンカ をして出来たという伝説が残っています。村内の遺跡からは縄文土器











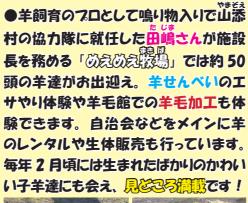


協力隊からお父さんの ように慕われる神野山観 光協会の中森晃一局長 (62) 二人を協力隊に誘っ たのも中森さんです!

22日生まれ。大阪府交野市出身

学では環境政策学を専攻し、ポランティア団 などを複数立ち上げて精力的に活動されまし

る。農業土木コンサルの会社に勤めたのち、山 添村地域おごし協力隊に 2017年 5月から就任。 黒滝村の辻本隊員は偶然にも学生時代の後輩!!。









●開発を回じとして「フォレストパーク 神野山」を中心に活動する藤原さんが 目指すのは村のオールラウンダー。キッ チンカーでの調理やレジ打ち、学生と村 をつなぐパイプ役、中森局長と一緒に教 場の修繕作業や「星空のステージ」等 のイベント企画まで何でも取組みます。 ●今後は学生時代から継続している鞍 対 掛豆の研究も本格化させる予定です。 栽培数を増加させ「大和鞍掛豆」とし て商品展開も思い描いています。学生時 代から出入いして人間関係を築いていた こともあり、今ではすっかり村の顔に!?









黒滝村地域おこし協力隊 2018年も全力発進です!



1937年17月6日太淀町生まれ。女がひとりで生きていけるようにという母 マサさんの薦めで中学卒業後すぐに太阳で美容師として働かれました。21歳の 時に美容師として村に来でほしいと今は亡きご主人の瞳近さんに請われて黒滝 村に移住し、そのままご結婚されました。現在はセミリタイアしなからも、村外 きで移動できない高齢の方のために、パーマ屋を続けておられます。ひまわり会 では前会長を務め、主催する「ふれあい会」では女座長として大活躍されてき ました。面倒見が良くて明るい性格の向井さんは、器用でなんでもこなす村の 頼れるムードメニカニです!!

△一人暮らしの△ 男性の為に

らの要望を受けて誕生し と苦労を強いられることも た「ひまわり会」。平均年 多かったそうです。しかし からということで中身はお れ、「いまの自分が楽しく 味もピカイチ、お礼の電 ◇みんなが好きな演劇を◇ 話やお手紙を頂けるのが会 ●かつては村の青年団では 員にとっても喜びになって 素人演劇が行われ、演劇は います。素材の大半は各家 村民の身近な娯楽のひとつ 庭から持ちよっています。でした。ひまわり会では年 ●ひまわり会の前会長を務 に一度、村民が演劇などを め、また現在も中心人物の披露する「ふれあい会」を 一人として活躍する向井由 美子さんは結婚を機に大淀 ました。向井さんは女座長 町から移住されてきまし としてメンバーに演技を伝 た。当時はまだ村民が多くえたり、小道具を自作され 村が活気づいていた頃とはるています。 いえ、田舎暮らしは驚きの ●会員の高齢化や公民館が

る村の有力者といえる方で したが、お酒好きな性格か ●黒滝村社会協議福祉会か ら家族にとってはずいぶん 齢約80歳になった今も月 さまざまな困難を乗り越 に一度の活動を欠かしませ え、夫にお世話になった方 ん。一人暮らしの高齢男性 がいまだにお仏壇に手を合 の為にお弁当を作り届けて わせに来てくれたりお礼を います。ご飯は家で炊ける 言いに来て下さるのに触 かずだけという合理的なも 生きられるのは主人のおか のです。料理自慢のお母 げだと本当に感謝していま ちゃん達の手作り料理はす」と向井さんは語ります。

- 黒滝村公民館で開催してき
- 連続でした。夫の故・瞳近 移転予定であることから今 さんは抜群の行動力と困っ 年も開催できるかは未定。 ている人を見ると放ってお 負担のない形で継続する道 けない性格で皆から慕われも模索されています。





務めるのは赤滝地区在住の 革由世志子(79) さん。 天川村の洞川出身でご結 婚を機に黒滝村に移住さ れました。着付けの資格も 持ち、年に一度のふれあ い会では大正期に生まれ た日本舞踊のひとつ「新 舞踊」も披露されました。



松茸ご飯のふるまい等、内容が盛り沢山! 毎年多くの村民が見学に訪れます。















技能士【】 1944年12月2日黒滝村中戸生まれ。家業の山口木工家具建具 店の手伝いで幼少時から木工製作に触れ、中学卒業後そのまま就 職。以来57年間、家具・彫刻などの制作に携わってごられました。 また黒滝村消防団では団長も務められました。また『村づくリフロジェクト チーム」には初期メンバーとして参加し、チームはごもれびホールの整備計 画にも貢献されました。県下全域から作品を集めた『己もれび美術展』で は実行委員長を長年務められ、村の文化力向上にご尽力されてきました。 ◇彫刻に魅せられて◇ した。黒滝ビリケンの新

●山口木工家具建具店は たな活用方法も模索され

んが、大阪や下市での修●山口さんの仕事はとて 行後に結婚を機に独立し も幅広く、最も情熱を注 開業しました。父・長次 ぐ仏像彫刻だけでなく、 さんは幼少期の事故で片 かわいい小物の作品、水 目・片耳が不自由だった 組技術を活用したタンス 為、手に職をつけて生き などの製作、アルミサッ る道を模索されたことが シやガラス、ふすまの張 きっかけでした。長男と り替えも行っています。 して中学卒業後から57 ◇木の大切さを伝える◇ 年間、同店で働いておら ● 2015年から木や木工 れるのが山口勝さんです。 に携わる村民5名で結成 ●生きているかのような した「杉の子ウッドクラ

は「黒滝ビリケン」では ないでしょうか。本家の 二代目ビリケンの公認を 得て製作されただけでな く、光背に用いた桧の神 代=埋もれ木は紀元前の ものと判明し、ニュース でも多数取り上げられま

山口勝さんの父・長次さ ています。

躍動感あふれる作品を ブーでも会長を務めてい 作りたいと、彫刻の話に ます。村の定番イベント なると目を輝かせて語っ として定着しつつある「つ て下さる勝さん。数ある み木積み大会」などの開 作品の中でも黒滝村民に 催を通して子供達に木の とって特に親しみ深いの 大切さを伝えています。



奈良県指定伝統工芸「くろたき水組木工





- ●山口木工が誇る技術が「水組」です。古くは江戸 時代から大峯山の賽銭箱に用いられた伝統技術で、釘 を使わず組み上げます。
- ●腕の立つ大工や指物師の間で使われていた高等技 術ですが、「くろたき水組木工」として山口木工が唯一、 奈良県伝統工芸として認定されています。







- ●山口勝さんは先代から引き継いだ水組や 家具建具技術はもちろん、特に彫刻が好きで 代表作の黒滝ビリケン以外にもたくさんの彫刻 作品を生み出し続けています。夢は親友である 「北村正法さんの等身大木像を彫る事」です!
- 20 年程前に先代・寝次さ んの技術に魅せられてケヤキの お盆を購入したことがきっかけ で、店に通い続けている北村 正法さん。長次さん亡き今も 頻繁に店に来られ、時にはイ ベントのお手伝いもされていま す。阪大卒の元・薬剤師とし て波瀾万丈の人生を送られて きました。勝さんと北村さんは 互いに尊敬してやみません!。



